がんばろう
末崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第３２４号
令和３年１２月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F 兼）29-2955

新県道全線開通
船河原～平

新県道船河原から平までの区間全線が12月22日午前11時に開通する。（開通に伴う式典は行わない）

延長2.2kmの区間全線が県が「まちづくり連携道路整備事業」により整備を進め陸前高田主要地方道大船渡広田線（延長2.2km）で整備事業により船河原工区（東日本大震災の津波による浸水地を通る）が完成した。

この道路は県と市の協議により県道に格上げになるものと思われるが道幅が狭く歩道も一部しかない。

これから、通行量も増えると思うので歩行者も車も一層注意が必要である。

車道は6m（2車線）、歩道は2.5m、路肩1.5m（片側0.75m）となっていることから歩行者も安心して歩行できる。

この二つの新県道が完成されることにより課題になるのが滝田医院のところから末崎中学校前を通り末崎小学校前の環状交差点（ラウンドアバウト）までの市道である。

この道路は県と市の協議により県道に格上げになるものと思われるが道幅が狭く歩道も一部しかない。

これから、通行量も増えると思うので歩行者も車も一層注意が必要である。

歩道もなく安全性、走行性、時間短縮が図られた。

同じく一般県道碁石線（2.4km）は、11月18日に開通しておりこれで二つの海岸石石船渡碁石海岸インターチェンジとなり碁石海岸は15分かからずに結ばれる。

これ碁石海岸のことにより景勝地碁石海岸は観光客の誘客を図ることが期待できる。

財産を守る安心安全な地域社会の構築が図られる。さらに産業用道路としても活用が期待され地場産業の振興と地域の活性化が期待できる。

県の「まちづくり連携道路整備事業計画」は、震災後の平成24年度からであり、ルート（経路）について、地域住民、地権者に対して説明した後、要望等をくみいれ、細部の設計変更を経て、土地買収。また工事発注者である県は工区について入札を行い、落札者を決定し工事を発注するというプロセスで進めてきた。船河原工区の着工は平成29年3月22日であり完成は令和3年12月22日であることから、工事期間は4年9ヵ月となるものの、事業計画から着工前までの期間を入れるとおよそ10年間の歳月を要したことになる。ちなみに、碁石線も着工は平成29年3月6日で完成は令和3年11月18日であることから、4年8ヵ月要し大船渡広田陸前高田線とほぼ同じくらいの年月がかかった。

末崎町の石碑・祠・神社

52　天照御祖神社・伊勢神宮について　～　その4
(2)　末崎町の伊勢神宮について
④　神明神社（シンメイジンジャ）天照御祖神社
所在地　　末崎町字中森　（麟祥寺の南側）

創建・勧請年月日　貞享3（1686）年10月5日（一番古い棟札による）
別当・管理者　屋号　本寺之大屋　大和田芳榮氏
社殿・祠等　権現造、鋼板葺、向拝有、狛犬一対、手水鉢一基
大きさ　拝殿2.5間×2間、幣殿1間×1間、本殿1.5間×1.5間
神社名縁起　別当の大和田太一氏（故人）が作成した、神社名縁起には次のように記されている。

平成八年、私は氏神である「天照御祖神社」の社殿全体を新しく奉建した。この時神社名を「神明神社」として額を掲げた。又棟札も何枚か「神明神社」で納めた。その理由として昔から地域のひとびとから「神明様」の名で親しまれてきたので、その方が適切と思い行ったが、これは通称であって「天照御祖神社」が本神社名であることを書き留めて置く。明治になって旧気仙郡下の、多くの「天照皇大神宮」が「天照御祖神社」と改称されたと聞く、其の経緯は分からない。我が家の明治の棟札も「天照御祖神社」である。依ってこれからの棟札は「天照御祖神社」とするのが本旨である。最初の棟札は「伊勢神明天照皇大神宮」である。

平成十七年一月吉日
天照御祖神社別当　本寺之大屋当主　　大和田太一

説明　この神社には十数枚の棟札が保存されていて、その内で一番古い棟札は貞享3（1686）年10月5日である。

これは気仙最古の棟札である中森の熊野神社の棟札、寛永18（1641）年に次いで2番目に古い。（紀）

本寺の大屋が別当の天照御祖神社

★「男の料理教室」

末崎地区助け合い協議会は12月8日、ふるさとセンターにおいて、高齢男性が一人になっても自ら食事の準備ができるようにと、「男の料理教室」を開いた。講師は末崎食生活改善推進員の4人。当日のメニューは昔から食されていた椿油の「けんちん汁」と、ご飯は枝豆と塩昆布の混ぜおにぎりであった。参加者は日頃、奥様の愛情により、一度も包丁を握ったことのない人ばかりであったが、そこは年の功、先生の指導を頂いて上手に調理した。最後は見事に出来上がった料理を皆で和気あいあい頂いた。

★「新年書初め会」の参加者募集について

日時　令和4年1月4日（火）午後1時～3時
場所　菊池平八郎宅門之浜81番地
主催　末崎長寿書道会
講師　現日会審査員・陸奥書道会審査員今野雲上氏
対象　子供から大人まで
持参　筆・墨汁・ぶんちんすずり・下敷等用紙は、主催者で準備します。
参加料　無料
申込み　12月末日までに菊池平八郎あて電話で連絡を（当日参加可）電話29－2270
書初展　1月15日から2月15日まで、大船渡温泉で1ヶ月間展示します。

★末崎地区助け合い協議会主催 ふれあいボッチャ大会

日時　1月21日（金）午前9時30分～12時
場所　ふるさとセンター体育館
大会規則
(1)チーム対抗とする
(2)総対戦のリーグ戦とする
(3)3人対3人で対戦し持球は1人2球とする
表彰　3位まで表彰
参加料　無料
参加資格　末崎町民（誰でも可）
参加申込み　当日受付にて申込み
事前申込　ふるさとセンター（29－2955）
その他　参加者全員に参加賞

★末崎地区公民館主催 グランド・ゴルフ大会

11月21日（日）小細浦グラウンド・ゴルフ場で26名の参加により開催されました。成績は次ぎの通りです。

優勝　村上義孝　59打
ホールインワン　1
準優勝　菊池喜久夫　64打
第3位　熊谷哲男　64打

参加頂きました皆様には大変ご苦労様でした。